

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
単球接着による血管内皮細胞でのシグナル伝達・遺伝子発現調節機構に関する研究	阪本貴之	第一内科	1600千円	補委 文部科学省科学研究費
慢性炎症関連分子ヘプシンの心不全増悪への関与の検討	国井浩行	第一内科	600千円	補委 公立大学法人福島県立医科大学プロジェクト研究
高脂血症による血管内皮細胞機能不全の分子メカニズムの解明と治療戦略	杉本浩一	第一内科	600千円	補委 公立大学法人福島県立医科大学プロジェクト研究
心不全における病態・生命予後評価法	佐藤崇匡	第一内科	500千円	補委 公立大学法人福島県立医科大学プロジェクト研究
正常心および病的心での代謝性冠血流調節機構の解明	金城貴士	第一内科	500千円	補委 公立大学法人福島県立医科大学プロジェクト研究
RAGE (receptor for advanced glycation end products) による動脈硬化巣同定の試みにおける基礎的検討	上北洋徳	第一内科	490千円	補委 公立大学法人福島県立医科大学プロジェクト研究
スタチン製剤による心血管系への多面的作用に関する調査研究	石川和信	第一内科	105千円	補委 財団法人循環器病研究振興財団
難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究	大平弘正	第二内科	400千円	補委 厚生労働科学研究費
難治性肺疾患に関する調査研究	入澤篤志	第二内科	260千円	補委 厚生労働科学研究費
ベーチェット病に関する調査研究	小林浩子	第二内科	700千円	補委 厚生労働科学研究費
Toll-like receptorを介した自然免疫による炎症性腸疾患の制御	片倉響子	第二内科	1,100千円	補委 文部科学省科学研究費

小計 11

(注) 1当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したものの中、高度医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入する事。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入する事。

3「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に○印をつけた上で補助元又は委託元を記入する事。

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
進行肺臓がん患者腹水中の Mesothelin抗原特異的Tリンパ球：抗腫瘍免疫応答の解析と臨床的有用性	横川順子	第二内科	1,200千円	補委 財団法人がん研究振興財団がん研究助成
肺癌組織の非手術的組織採取方の確立と遺伝子解析による抗癌剤感受性の予測	高木忠之	第二内科	500千円	補委 財団法人肺臓病研究財団研究奨励賞
2型糖尿病患者を対象とした血管合併症抑制のための強化療法と従来治療とのランダム化比較試験	渡辺 毅	第三内科	3,000千円	補委 厚生労働省
アディポネクチンの糖尿病性腎症に対する影響とその作用機序についての研究	佐藤博亮	第三内科	900千円	補委 日本学術振興会科学研究費
2型糖尿病をはじめとする生活習慣病における新しい代替療法の確立	渡辺 毅	第三内科	5,017千円	補委 福島県
シーターバースト連続磁気刺激の作用機序に関する非侵襲的脳機能分析による基礎的研究	宇川義一	神経内科	130万円	補委 文部科学省研究費
ジストニアの疫学・診断・治療に関する研究	宇川義一	神経内科	80万円	補委 厚生労働省科学研 究補助金
補足運動野反復磁気刺激による大脳基底核疾患治療の開発	宇川義一	神経内科	750万円	補委 厚生労働省科学研 究補助金
脳脊髄液減少症の診断・治療の確立に関する研究	宇川義一	神経内科	100万円	補委 厚生労働省科学研 究補助金
携帯電話の眼球運動に対する影響に関する研究	宇川義一	神経内科	1500万円	補委 財団法人テレコム 先端技術研究支援センター
携帯電話端末からの電波による症状に関する研究	宇川義一	神経内科	8300万円	補委 財団法人テレコム 先端技術研究支援センター

小計 11

(注) 1当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入する事。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入する事。

3「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に○印をつけた上で補助元又は委託元を記入する事。

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
電流刺激による知覚強度の測定	宇川義一	神経内科	420万円	補委 人間工学研究センター
携帯電話使用時の頭痛に関する研究	宇川義一	神経内科	420万円	補委 社団法人 電波産業会
携帯電話電波の脳細胞に及ぼす影響の研究	宇川義一	神経内科	100万円	補委 社団法人 電波産業会
反復経頭蓋磁気刺激法によるヒト大脳皮質可塑性の機序の解明と治療応	宇川義一	神経内科	90万円	補委 財団法人磁気健康財団
スモンに関する調査研究	遠藤一博/杉浦嘉泰	神経内科	70万円	補委 厚生労働省科学研費補助金
肝線維化機序の解明とその制御～骨髄由来細胞の関与～	土屋貴男	第一外科	1,700千円	補委 日本学術振興会科学研費
胆管癌における癌部、周囲異型細胞の分子生物学的解析	木村隆	第一外科	900千円	補委 文部科学省科学研費
細胞周期を標的とした癌の免疫学的制御の試み	鈴木弘行	第一外科	2,600千円	補委 日本学術振興会科学研費
若年発症Ⅰ型糖尿病に対する膵島移植—成長と膵島再生の機能連鎖	伊勢一哉	第一外科	1,600千円	補委 日本学術振興会科学研費
探索医療の成果としての膵島移植医療の確立	後藤満一	第一外科	10,250千円	補委 厚生労働省科学研費
乳癌におけるリンパ管新生と乳房リンパ管の3次元病理解析	安田満彦	第二外科	3100千円	補委 日本学術振興会科学

小計 11

(注) 1当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入する事。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入する事。

3「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に○印をつけた上で補助元又は委託元を記入する事。

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
腰部神経根性疼痛に対するアシアロエリスロポエチンの効果に関する研究	菊地臣一	整形外科	2,500千円	補委 独立行政法人日本学術振興会
高齢者の腰痛症に係る効果的な診断・治療・リハビリテーション等の確立	菊地臣一	整形外科	2,000千円	補委 厚生労働科学研究費補助金
日本人における頸部愁訴、および運動器症状の個人あるいは社会に与えるインパクトに関する調査	菊地臣一	整形外科	2,200千円	補委 日本整形外科学会プロジェクト研究
腰痛における疼痛関連脳活動(functional MRI)と簡易質問票(BS-POP)の計量心理学的検証－前向き研究－	紺野慎一	整形外科	2,800千円	補委 日本整形外科学会プロジェクト研究
福島県における静脈血栓症の診断、治療の現況調査による予防法対策の検証ならびに治療ネットワークの確立	佐戸川弘之	心臓血管外科	300千円	補委 平成19年度プロジェクト研究(学内)
脳分離体外循環使用手術における脳組織酸素飽和度と微小栓子シグナル測定による脳血流および脳微小塞栓の評価	佐藤洋一	心臓血管外科	1,000千円	補委 平成19年度プロジェクト研究(学内)
心拍動下冠動脈バイパスにおける薬理学的スタビライゼーションの研究	三澤幸辰	心臓血管外科	500千円	補委 平成19年度プロジェクト研究(学内)
心臓表面3次元運動解析による心拍動下手術野制御法の開発	若松大樹	心臓血管外科	400千円	補委 平成19年度プロジェクト研究(学内)
高腹膜転移卵巣癌細胞株におけるNeuregulin関与の検討	西山 浩	産科婦人科	1,800千円	補委 科学研究費(学内)
インフルエンザ脳症の病態モデルの作成と、その増悪及び改善因子の検討	細矢光亮	小児科	1,000千円	補委 日本学術振興会科学研究費
小児における急性脳炎・脳症の病態・診断・治療に関する研究	細矢光亮	小児科	1,000千円	補委 日本学術振興会科学研究費

小計 11

(注) 1当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入する事。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入する事。

3「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に○印をつけた上で補助元又は委託元を記入する事。

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
腎糸球体の再生過程における糸球体内皮細胞の役割に関する検討	川崎幸彦	小児科	900千円	補委 日本学術振興会 科学研究費
SOCS遺伝子抑制によるRSV感染症の新たな治療法確立の検討	橋本浩一	小児科	1,000千円	補委 日本学術振興会 科学研究費
神経芽腫臨床試験を基盤とした基礎医学的研究およびトランスレーショナルリサーチ	菊田 敦	小児科	300千円	補委 日本学術振興会 科学研究費
プリオント病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究	細矢光亮	小児科	2,500千円	補委 厚生労働省科学研 究費
急性脳炎のグルタミン酸受容体自己免疫病態の解明から新たな治療法確立に向けた研究	細矢光亮	小児科	600千円	補委 厚生労働省科学研 究費
神経芽腫におけるリスク分類にもとづく標準的治療の確立と均てん化および新規診断・治療法の開発研究	菊田 敦	小児科	600千円	補委 厚生労働省科学研 究費
脈絡膜新生血管におけるチミジンホスホリラーゼの発現とその阻害剤による治療	飯田知弘	眼科	2,000千円	補委 文部科学省科学研 究費
ベーチェット病に関する調査研究	山本俊幸	皮膚科	100万円	補委 厚生労働省
女性骨盤底機能障害の解剖学的および機能的研究	嘉村康邦	泌尿器科学講座	50千円	補委 日本学術振興会 科学研究費
閉塞膀胱の機能低下とアンジオテンシンⅡレセプターの関与及びブロッカーの予防効果	相川健	泌尿器科学講座	120千円	補委 日本学術振興会 科学研究費
腎癌の浸潤、増殖におけるHMGB1およびRAGEの関与についての検討	櫛田信博	泌尿器科学講座	140千円	補委 日本学術振興会 科学研究費

小計 11

(注) 1当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入する事。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入する事。

3「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に○印をつけた上で補助元又は委託元を記入する事。

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ラット膀胱虚血モデルでのβアドレノレセプターを介した膀胱弛緩における検討	野宮正範	泌尿器科学講座	90千円	補委 日本学術振興会科学研究費
頭頸部臓器における多層構造再生技術の開発	大森孝一	耳鼻咽喉科	9,300千円	補委 日本学術振興会科学研究費
脂肪組織由来幹細胞の自家移植による聴覚機能再生	大森孝一	耳鼻咽喉科	2,000千円	補委 日本学術振興会科学研究費
臍帯を用いた先天難聴原因検索	小川 洋	耳鼻咽喉科	1,900千円	補委 日本学術振興会科学研究費
気管再生における移植細胞のはたす役割の解明	多田靖宏	耳鼻咽喉科	1,100千円	補委 文部科学省科学研 究費
気道領域におけるヒト組織の培養および再生に関する研究	横山秀二	耳鼻咽喉科	1,500千円	補委 文部科学省科学研 究費
全身麻酔薬の向精神作用に関する神経化学的研究	村川 雅洋	麻酔・疼痛緩和科	2,210千円	補委 日本学術振興会科学研究費
C型肝炎ウイルス等の母子感染防止に関する研究	大戸 齊	輸血・移植免疫部	13,160千円	補委 厚生労働省科学研 究
輸血用血液の細菌感染防止と血小板の有効性期限延長に関する研究	大戸 齊	輸血・移植免疫部	2,700千円	補委 厚生労働省科学研 究

小計 9

(注) 1当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入する事。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入する事。

3「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に○印をつけた上で補助元又は委託元を記入する事。